しばた“つながる”デザイン展

SHIBATA “TSUNAGARU” DESIGN EXHIBITION

新発田にずっと住んでいる人、いったん新発田を離れて戻ってきた人、新発田を離れても新発田を想いながら活躍している人、ご縁があって新発田へやって来た人。年代も違ういろいろな人が、いろいろなデザインの素材とアイデアを持ち寄って新しく生まれるデザイン。人と人がつながって刺激されたり変化したりするデザイン。新発田発のさまざまなデザインを知ってもらいたいと思います。新発田で活動、新発田出身で様々な所で活躍しているデザイナー・クリエーター・コーディネーターたちの作品を一堂に会します。しばた〝つながる〟デザイン展で新発田を新発見しましょう！

新発田
新発見

2018.5.25 Fri. → 27 Sun.

午前10時～午後5時（最終日午後4時30分まで）

Open 10:00–17:00 (Sunday on 10:00–16:30)

第2会場｜新発田市役所7階市民ギャラリー

2nd VENUE ｜ Shibata City Hall 7th Floor Citizen Gallery

［主催］しばた“つながる”デザイン展 実行委員会　［共催］新潟職業能力開発短期大学校
［後援］新発田市、新発田市観光協会、エフエムしばた
［お問合せ］発起人・高橋智志（SODデザイン／有限会社エス・オー・ディ代表）
TEL. 0254-24-5121　FAX. 26-2177　MAIL: takahashi@sod-deign.co.jp

會田大輝
Masaki Aita

アートディレクター
グラフィックデザイナー

新潟職業能力開発短期大学校住居環境科卒業。CI、冊子・書籍、イベントなどのグラフィックツールのデザインやそれらの写真撮影を行う。2011年より會田デザイン室を始める。その後、株式会社フレームを経て、2015年より會田デザイン室を再開。東京商工会議所カラーコーディネーター。
受賞歴／CGグランプリ2009一般静止画部門（3DCG）優秀賞、NADC2015金の卵賞。

Ambigeum

ビジネス・プライベートジェット会社のロゴマーク

イナムラシンヤ
Shinya Inamura

アートディレクター／ウェブデザイナー
グラフィックデザイナー

新潟大学経済学部卒業。1996年より新潟大学総合情報処理センター（現・新潟大学情報基盤センター）にて技術補佐員を5年間務る。1998年にアイコンや壁紙のフリーウェアサイトeveryday iconsを公開する。その後、2001年より野崎印刷株式会社に6年間勤務。サーバー開発や印刷を学び、2007年に独立。デザイン事務所イナムラシンヤデザインスタジオを設立。2014年、見張雄介と共に株式会社ロストアンドファウンドを設立。

HUSKY Gelato

ジェラート専門店ロゴマーク

鈴木直之
Naoyuki Suzuki

アートディレクター
グラフィックデザイナー

1991年、有限会社タイクーングラフィックスを共同で立上げ活動を開始。2013年に株式会社ダイアグラムを設立。デザインの可能性をさらに追求するため、平面デザインだけではない取り組みを積極的に行い、様々な企業とのプロジェクトを進行している。
受賞歴／ニューヨークADC金賞・銀賞、グッドデザイン賞コミュニケーション部門受賞、毎日デザイン賞部門賞。

新発田市役所
SHIBATA CITY HALL

新発田市役所サインデザイン

高橋京子
Kyoko Takahashi

インテリアコーディネーター／二級建築士
食空間コーディネーター
准食育インストラクター
有限会社エス・オー・ディ 専務取締役

町田ひろ子インテリアコーディネーターアカデミー新潟校一期生。同校インテリアコーディネーション講師、日本自然環境専門学校福祉住環境科インテリアコーディネーション講師などをつとめる。現在、新潟調理師専門学校選択必修特別授業講師。食環境プロデューサー・木村ふみ氏に師事し、ディプロマを取得。1990年より、SODデザインで住宅・店舗・オフィス・病院などのインテリアコーディネート、企画等に関わる。TALKテーブル作品展2014企業会員賞。テーブルウェアフェスティバル2016、2018入選。

テーブルウェアフェスティバル（東京ドーム）
2018入選作

高橋智志
Satoshi Takahashi

インテリア・プロダクトデザイナー
有限会社エス・オー・ディ 代表取締役
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会会員。

桑沢デザイン研究所インテリアデザイン研究科修了。（株）山川ラタンで、籐を主要材料とした公共空間向け家具の企画開発。（株）NULL HAUS一級建築士デザイン事務所で、インテリア、建築、家具、プロダクト、CI計画等のデザインで、（財）日本産業デザイン振興会・地場産業活性化事業の担当や、積水樹脂（株）、湊家具（株）ブシ、ミサワホーム（株）の商品開発等に携る。退社後帰郷。1987年故郷新発田で、デザイン事務所エス・オー・ディを設立。椅子、空間、工業製品からグラフィックまでデザインのフィールドは広い。
エス・オー・ディで31年、デザイン活動は40年を超えた。夢は新発田をデザインでもう少し楽しくすること。

新発田市役所4階テラス
『さくら花びらベンチ』

寺田雄一
Yuichi Terada

寺田デザイン事務所

CI、ブランディングからブックデザイン、音楽・アート・イベント関連のグラフィック、パッケージなどを手がける。
「シバタでデザインをもっと身近に」と2015年にGALLERY 3+4 CREATIVEを設立。デザインの町医者のような存在を目指す。

TERA BIRA KI

寺町イベントのロゴマーク

西村純子
Junko Nishimura

街角こんぱす株式会社 代表取締役社長
『街角こんぱす』編集長

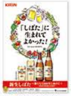
2011年8月より、フリーマガジン『街角こんぱす』編集長に。2012年5月、街角こんぱす株式会社を設立。「新発田をもっと好きになるフリーマガジン」をコンセプトに、地元の歴史や文化、食などを幅広く誌面で紹介する。2013年12月、日本フリーペーパー大賞地域密着部門最優秀賞を受賞。2015年4月より、新発田市まちづくり総合計画審議会委員兼みらい創造検討会議委員を務める。

フリーマガジン『街角こんぱす』

松田英幸
Hideyuki Matsuda

アートディレクター／デザイナー
イラストレーター／プロデューサー

数社のデザイン会社を経て、電通テックにて各種マス広告制作や商品パッケージ制作を担当。「バーモンドカレー」、「GABAN」、「ハウスカップシチュー」、企業広告など多数。クリエイティブ開発全般のプロデュースに精通する。独立後、クリエイティブデザイン会社HAPPINESS & LUCKを設立。「デザインで人を幸せにできる」を信じ、主に企業・商品・サービス・アーティストのブランディング開発を中心に活動中。クリエイティブディレクター、プロデューサーとしても企画立案から参加活動する。2016年、イラスト工房アトリエール・リモーネを立上げる。
受賞歴／香港国際茶展2013 OUTSTANDING PACKAGE賞、日本パッケージングコンテスト2012「TSUNASHIMA BLEND」入賞、第46回消費者のためになった広告コンクール「GABAN雑誌広告」雑誌広告部門・銅賞、第49回雑誌広告賞「ハウス食品企業広告」マルチプル部門・金賞、新潟空港"Try! 新潟エアポート"「キャンペーンポスター」優秀賞


KIRIN
「しばた」に生まれてよかった！
新生しばた

キリンビール「新潟に乾杯！」
「しばたに生まれてよかった！」ポスター

南澤 厚
Atushi Minamisawa

ビジュアルマーチャンダイザー
スタイルコーディネーター

総合アパレルブランドのブランド開発ディレクターを経て、株式会社ファーストリテーリングに転職。ユニクロの大型店舗の新規開発、ビジュアマーチャンダイジング部の責任者。2013年、イーモンデザインを設立。売上げ活性化につながる、魅力的な売場のスタイルコーディネーターとして、自らディスプレー、指導し、店舗で継続的な運用ができる仕組みづくりも行なう。2017年、ふるさと新発田で新たな活動をはじめる。実家の家業であった「南澤たんす店」をリノベーション中。ワークショップ・イーモンデザイン開業。

ワークショップ・イーモンデザイン

森田 徹
Toru Mory

アライドメディア・グラフィックス 代表
3DCG・ウェブサイト制作

1985年、東京目黒にて一級建築士事務所を共同設立。中村勘九郎、三國連太郎邸などを始め多くの住宅設計、集合住宅設計に従事。建築コンサルティング会社共同設立、本社を香港へ移転。中国支社・台湾支社設立。欧米各国の建築プロジェクトのコンサルティングに従事。富士通HABITAT都市設計・リージョン設計。旧郵政省・旧通産省マルティメディア政策推進業務コンサルティング。
1999年よりディジタルグラフィックス、コンテンツ制作、ウエブサイト制作を始める。HIROKO KOSHINOサイト、川崎市各区行政サイトなど多くのウエブサイト制作、コンテンツクリエイションに携わる。TV番組オープニングCG、セールスプロモーション制作、お台場カウントダウンイヴェントオープニングCG制作、渋谷109、原宿アストロヴィジョンコンテンツ制作。JPhone, Vodafone, Softbank携帯電話コンテンツ制作。2009年、新発田に転居。

GONE TO FAR BEYOND.

3DCGによる広告

吉原悠博
Yukihiro Yoshihara

吉原写真館館主／美術家

東京藝術大学油絵科卒業。在学中、ニューヨークのアートスクールPratt Instituteへ留学。1981年から2003年まで、東京とニューヨークを中心に活動。現在は、故郷である新潟県新発田市を活動の中心に移し、新潟の史実を題材とした映像作品を多数発表し続けている。6年前から任意団体「写真の町シバタ」の発起人として、新発田に残る古写真を活用したまちづくりを進めている。2017年度、映像作品『培養都市』が文化庁メディア芸術祭アート部門で優秀賞を受賞。

新新発田市庁舎映像作品

Deisign
Without Borders
WIW
World Interiors Week 2018 in JAPAN
参加イベント